

平成26年度 北海道バレーボール協会定時評議員会 議事録

日 時 平成26年5月31日(土) 15時00分～15時50分

場 所 北海きたえーる中研修室

出席者 阿部 豊、小田島数幸、柴田一徳、松野憲司、山口隆義  
高橋賢治、紺屋正雄、川村俊明、高坂 猛、渋谷研一  
大江憲一、黒田謙二、須田正毅、田中昌幸、杉木 恵  
印藤智一、春間好実、櫻庭功一、碓井喜晴

1 開 会

※役員等選考委員会の結果から、川埜保幸氏(後志協会推薦)が評議員に決定し、評議員数は9名となった。本日はうち5名の出席があり、評議員会は成立することが報告された。

2 会長あいさつ

※近藤会長欠席のため、高橋副会長から挨拶がある。

皆さんには色々とお力添えをいただいている。少子高齢化でバレーボール界も大変厳しい状況だが、よろしく願います。

3 協議事項

※阿部評議員会議長の進行で会議が始まる。

(1) 議事録署名人の選出について

※阿部議長が柴田評議員、松野評議員の2名を指名し決定された。

(2) 役員を選任について

※理事長から次のとおり提案理由が説明された。

・後志協会と高体連専門部から評議員・理事候補者推薦書が提出されたことから、役員等選考委員会が書面議決方式により開催され、その結果、後志協会から推薦された川埜保幸氏は評議員に決定した。また、高体連から推薦された丸山道博氏は理事候補者となり、評議委員会の承認を得るため本日提案したもの。

⇒特に意見等はなく、原案のとおり決定された。

(3) 規約の一部改正について

※総務委員長から次のとおり提案理由が説明された。

・来年度は役員等改選期となるため、ヤングクラブバレーボール連盟の加盟承認に伴い、評議員又は理事枠の1増が必要になる。役員選考に当たってはガイドラインがあるが、その中で評議員と理事の比率は1:2となっている。旧加盟団体については8連盟が9連盟になることから、評議員3名及び理事5名となっているものを評議員3名及び理事6名とすりこととした。

このことに伴い、規約第24条の理事定数を1名増の34名以内とするとともに、規約第25条の理事数も1名増の23名以内に改正するため本日提案したもの。

⇒特に意見等はなく、原案のとおり決定された。

4 報告事項

### (1) 平成 25 年度事業報告

※評議員会資料に沿って、平成 25 年度事業内容等が各委員長から報告された。

- ①総務委員会 委員会各種大会参加一覧、登録一覧を含む
- ②競技委員会
- ③審判委員会
- ④強化委員会 北海道体育協会競技力向上事業報告を含む
- ⑤指導普及委員会 第 40 回ジュニアキャンプ（一次）開催一覧を含む

#### <質疑等>

○少子化が中高で特に人口減少している、競技人口を増やす方向性を示してほしい

～JVA ゴールドプランで事業として具体的に取り組んでおり、アシックス・ミズノにより全国 21 会場で開催され、日高でも開催したところ。なお、今年度は小中一貫プログラムを江別開催で申請中である。

また、保育園児を対象とした事業も実施しており、厚別などで取り組んでいる

⇒これ以外に質問等はなく、承認された。

### (2) 平成 25 年度一般会計・特別会計決算報告

※評議員会資料に沿って、総務委員長から報告された。

#### ①一般会計決算報告書

・13 か月予算となった 25 年度は財政調整基金 270 万円を繰り入れ、収入は登録チーム数の減少で賦課金が 128 千円減、参加料が 205 千円減となったが、審判・コーチ登録料で 77 千円増、MRS 配賦金が 616 千円増、ワールドグランプリチケット販売手数料などで雑収入が 93 万円増となり、1,237 千円増の 20,372 千円となった。

・支出は 9 人制大会未実施などで事業費が 592 千円減、経常費の経費節減などで 1,767 千円減となり総額 17,367 千円となった。

・結果として、収支残は 300 万 4,637 円となったことから、270 万円は財政調整基金に繰り戻しし、残り 30 万 4,637 円は平成 26 年度へ繰り越す。

#### ②特別会計決算報告書

・財政調整基金は 1 千万円の内 270 万円を一般会計に繰り出したが、決算承認後、同額を繰り入れる。

・特別事業等基金は 1 千万円に、ワールドグランプリの益金 500 万円と、函館協会より V リーグ益金の半額 23 万円が積み立てられ 1,520 万円の決算となった。

・強化・育成基金は当初予算のとおり 124 万円を繰り出し、利息が 21,840 円あり、16,489,820 円の決算となった。

### (3) 監査報告

※決算報告と関連がするため川村監事から報告がある。

・4 月 20 日に高坂監事と共に監査を行った結果、異常なく正確に処理されていたことを報告する。なお、少ない予算の中で工夫されており、頑張っているなあと感じた。

⇒(2) 及び (3) について質疑等を受けるが特に発言はなく、承認された。

### (4) 平成 25 年度第 5 回理事会報告

※平成 26 年 3 月 15 日に開催された理事会資料に基づき、協会運営の基本方針、事業計画、予算等について理事長ほかから報告された。


⇒特に質疑等はなく、承認された。

5 その他


※次の事項について総務委員長及び競技委員長から説明された。

- ①倫理規定に基づく処分の決定について
- ②6・9人制新大会について
- ③地区での独自大会開催状況調査の結果（中間報告）について
- ③全国高体連からの体罰根絶全国共通ルールの制定について

6 閉 会

議事録署名人 議 長 野 部 豊 

---

議事録署名人 松 野 晃 司 

---

議事録署名人 柴 田 一 徳 

---